

2010年4月26日

青森県八戸市長苗代字前田 83-1
株式会社ユニバース
総務部長 白木 義則
電話 0178(21)1888
FAX 0178(21)1811

レジ袋無料配布中止の収益金還元のお知らせ ～青森県古紙リサイクルエコステーション整備費補助事業への寄付の実施～

株式会社ユニバースでは、青森県が推進する「もったいない・あおもり県民運動」（ゴミ減量とリサイクル推進の運動）の一環であるレジ袋の無料配布中止の主旨に賛同し、09年2月から、青森県内全店においてレジ袋を有料で販売し、積極的に取り組んでおります。

おかげさまで、青森県内のエコバッグ持参率は、無料配布中止前には31.7%でしたが、最近では85%程度にまで向上しており、順調に推進させていただいております。

これもひとえに、お客様をはじめとする地域の皆様のご理解とご協力の賜物と感謝しております。

今般、そのレジ袋有料化による収益金 約100万円につきまして、下記のとおり、「青森県古紙リサイクルエコステーション整備費補助」事業の応募者に対して、寄付をすることとさせていただきますのでお知らせします。

この寄付により、青森県からの補助金との合算によって自己負担金がなく、古紙リサイクルエコステーションの設置が実現されます。

青森県と連携して、古紙リサイクルエコステーションの普及を通じて、地域の環境保全に対して貢献させていただきます。

記

1. 寄付対象 「青森県古紙リサイクルエコステーションの整備費」に要する設置費用の一部
2. 寄付金額 約100万円（8施設相当）
※1施設に対して対象経費の2/3以内を12万円を上限に寄付
3. 寄付対象者 特定非営利活動法人又はその他の民間団体（町内会・子ども会・PTAなど）で、青森県の審査を経た設置者
4. スケジュール 青森県が4月30日から募集を開始するのに合わせ、設置者に対して随時、寄付してまいります。

5. 参考

(1) エコバッグ持参率について

- ① 青森県内全店の実績は、無料配布中止前(09年1月)には31.7%でしたが、最近(09年4月21日から10年3月20日まで)の平均では84.6%にまで向上しております。

単位：%

	09年4月から10年3月 までの月平均持参率	09年1月の持参率 (無料配布中止前)
全店合計	68.8	30.0
青森県内店舗	84.6	31.7
岩手・秋田県店舗	29.0	25.3

- ②一方で、同じ期間での岩手県・秋田県の店舗の平均は29%であり、無料配布中止の成果が大きく出ております。

(2) レジ袋削減によるCO₂削減効果

青森県内で無料配布中止後に1年間で削減できた枚数は約2,700万枚です。

これを原油に換算すると約230kl(ドラム缶約1,150本分)の削減となり、CO₂に換算すると約600t-CO₂の削減になります。

※原油量は、経済産業省のパンフレット『なっトク、知っトク 3R』の計算式をもとに、弊社のレジ袋重量(Lサイズ1枚6.3g)で算出しました。

※CO₂排出量は、地球温暖化対策推進法のCO₂排出係数をもとに算出しました。

以 上